新医第４２８号（業）
令和５年１１月１０日

新潟県民医療推進協議会関係団体の長　様
郡市医師会長　様

新潟県医師会長
堂 前　洋 一 郎

新潟大学医学部災害医療教育センター研修会の
参加者募集案内について

このことについて、新潟大学医学部災害医療教育センターより参加者募集の案内がございましたので、別添のとおりお知らせいたします。貴会会員に対し、周知方ご高配賜りますよう願い申し上げます。

本件の詳細については直接、新潟大学医学部災害医療教育センターへご照会ください。

記

開催期日：　令和５年１２月１６日（土）９時～１６時
研修会名：　オンライン版ＰＳＥＡＨ（性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護）研修
開催方式：　Zoom ミーティングを使用したオンラインセミナー

写

令和５年１１月２日

新潟県医師会長
堂前　洋一郎　様

新潟大学医学部災害医療教育センター長
染矢　俊幸

新潟大学医学部災害医療教育センター研修会
参加者募集案内について（依頼）

平素より，本センターにおける災害医療教育への格別の御高配を賜り御礼申し上げます。
さて，本センターでは，標記研修会の開催を下記のとおり予定しております。
大変お忙しいところ誠に恐縮ですが，貴会管下の医療機関ならびに新潟県民医療推進協議会の構成団体における災害医療関係者への周知について，御配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

１	研修名称	オンライン版 PSEAH(性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)研修
２	開催日時	令和５年１２月１６日（土）９：００－１６：００
３	開催方法	Zoom オンラインセミナー（ミーティング）
４	申込〆切	令和５年１１月２０日（月）１２：００
５	申込方法	当センターホームページ、開催案内記載の QR コード
６	研修内容	各開催案内をご参照ください。

新潟県医師会
’23. 11. 08

【本件にかかる連絡先】
〒951－8510　新潟市中央区旭町通１番町 757 番地
新潟大学医学部災害医療教育センター　担当　内山
TEL：025－227－2033　FAX：025－227－2167
E－mail ： disaster@med.niigata-u.ac.jp

令和５年１１月２日

新　潟　県　内　病　院　管　理　者　様
新潟県民医療推進協議会構成団体の代表者　様
新　潟　県　福　祉　保　健　部　長　様
地域振興局健康福祉（環境）部長　様
市　　町　　村　　長　様
新　潟　市　保　健　所　長　様
消　　防　　本　　部　　長　様
関　　係　　者　　各　　位

新潟大学医学部災害医療教育センター長
染矢　俊幸

新潟大学医学部災害医療教育センター 研修会
参加者の募集について（案内）

平素より，本センターにおける災害医療教育への格別の御高配を賜り御礼申し上げます。
さて，本センターでは，下記のとおり研修会の開催を予定しております。
ついては，開催案内に記載の QR コード，あるいは本センターホームページの申込みフォームより，申込み締め切りまでにお申込み願います。

記

１　研修名称　　オンライン版 PSEAH(性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)研修

２　開催日時　　令和５年１２月１６日（土）９：００－１６：００

３　開催方法　　Zoom オンラインセミナー（ミーティング）

４　申込〆切　　令和５年１１月２０日（月）１２：００

５　申込方法　　当センターホームページ、開催案内記載の QR コード

６　研修内容　　各開催案内をご参照ください。

【本件にかかる連絡先】
〒951－8510　新潟市中央区旭町通１番町 757 番地
新潟大学医学部災害医療教育センター　担当　内山
TEL：025－227－2033　FAX：025－227－2167
E－mail：disaster@med.niigata-u.ac.jp

2023 年 10 月 18 日

新潟大学医学部災害医療教育センターWEB セミナー「オンライン版 PSEAH(性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)研修」開催要項

新潟大学医学部災害医療教育センター

1. PSEAH（Protection from Sexual Exploitation and Abuse and Sexual Harassment）とは

「性的搾取・虐待およびセクシャルハラスメントからの保護」は、開発・人道支援の現場において、支援を受ける立場にある人々を、支援従事者による性的搾取や虐待から守るための予防・対応の取り組みのことを指します。この研修は、国連機関間常設委員会(IASC)などで活用されている PSEAH 研修モジュールを基にした、PSEAH の概要を日本語で学ぶためのオンライン研修です。

2. 背景

近年の、支援現場での性的搾取・虐待の問題は、援助機関や NGO などの職員が、立場や権力を濫用することによって発生する問題です。PSEAH は、主に支援を受ける人々を性的被害から守ることを目的としますが、最近では、支援団体内部のハラスメントの予防と対応も組み合わせて考えることが主流になってきています。国連専門機関は、支援の現場で提携する NGO などの実施団体に対して PSEAH の規程、体制の整備を実施契約締結の条件とする方針を出しています。

PSEAH の問題は、日本国内の災害支援の現場においても課題となっており、日本でも PSEAH の取組みを早急に進めるため、2019 年に国際協力 NGO センター（JANIC）に PSEAH ワーキング・グループが設置されました。（参考：PSEAH WEB サイト https://www.japanplatform.org/pseah/about.html ）

3. 研修の目標

国内外の人道・開発支援、防災に関わる者が以下の事項を習得すること

・SEAH が発生する背景・要因を学び、問題解決の重要性を理解する
・適切な行動と不適切な行動を区別できるようになる
・SEAH 事案が発生した際にとるべき行動がわかるようになる

4. 主催・共催・後援

- 主催　新潟大学医学部災害医療教育センター
- 共催　PSEAH (性的搾取・虐待・ハラスメントからの保護)ワーキンググループ
  新潟大学 災害・復興科学研究所
- 協力　協力支援の質とアカウンタビリティ向上ネットワーク(JQAN)
- 後援（申請中）　新潟県、新潟県医師会

5. 日時

2023 年 12 月 16 日（土）9:00－16:00（Zoom ミーティング）
※事前学習を含む全過程の修了が必要です。
※詳しくは下記 7. を参照ください。

6. 参加費

無料。ただし、インターネット接続にかかる費用は参加者で負担

7. 内容・プログラム（予定）

本プログラムは次の①～④の４要素から構成されます。①④は、受講者各自に自習いただきます。②③は Zoom でのライブ講習とし、講義やグループワークにより、受講者同士で理解を深めます。

◆オンライン上でワークシートに記載するなどのワークがあるため、PC での参加を推奨します。

	プログラム	実施方法	目安時間	提出期限・実施日時	内容
①	事前課題	自習	1-2 時間	提出期限：12/11（月）正午	・事例の分解、性的不正行為の定義、実例による導き ◆受講決定後に内容をご案内します。 ◆事前課題の提出ができた方のみ、ライブ講習に進むことができます。
②	ライブ講習１（午前）	Zoom (PC 推奨)	3 時間	12/16（土）9:00－12:00	講義およびグループワーク ・オープニング ・力関係の解明、性的不正行為
③	ライブ講習２（午後）	Zoom (PC 推奨)	3 時間	12/16（土）13:00－16:00	講義およびグループワーク ・被害者の視点、声を上げる ・まとめ、質疑応答
④	事後課題	アンケート	―	提出期限：12/19（火）正午	◆①～④の全過程を修了されますと、修了証が発行されます。

8. 講師

五十嵐　豪（いがらし　ごう）　特定非営利活動法人 CWS Japan
尾立　素子（おだち もとこ）　特定非営利活動法人 ADRA Japan
工藤　晴子（くどう はるこ）　神戸大学大学院国際文化学研究科

9. 参加対象者・人数

対象　医療関係者、行政関係者、救護関係者（消防、警察、海上保安庁、自衛隊など）、国内外で活動する NGO スタッフ、国内で支援活動をする NPO や団体に所属する方、災害時にボランティアスタッフとして活動する意向のある方など、人道・緊急支援に携わっている方、またはその予定がある方

人数　24 名程度（定員を大幅に超過する場合は選考する場合があります）

10. 受講者募集　2023 年 10 月 18 日(月)～**2023 年 11 月 20 日(月) 正午**

以下の URL または QR コード、当センターHP からご登録ください。

https://business.form-mailer.jp/fms/9741948f215333

11. 採否の連絡　2023 年 11 月 24 日(金)までにご本人宛メールアドレスに連絡します。

【問い合わせ先】
新潟大学医学部災害医療教育センター　担当：内山
電話 025-227-2033　E-Mail disaster@med.niigata-u.ac.jp